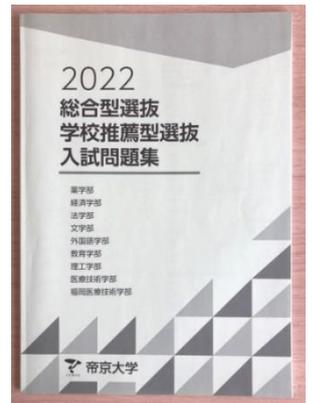


○大学入試過去問解説会の様子と生徒の感想



☆参加した生徒の感想

1年 T.Mさん

大学の入試問題を解くと聞いたとき、「今の自分に解くことなんてできるのかな?」と不安になりました。しかし、今回取り組んだ大問3・4には、これまで習ってきた知識で解ける問題も多くありました。考えながらペンをスラスラと動かさせた感覚が、自信になりました。また、間違えた問題から、単語・熟語などの語彙力と自動詞の前にくる前置詞の知識が足りないと感じました。今後は、単語帳などを使って語彙力を増やすことや、長文に出てくる「自動詞+前置詞」の形をその都度確認していくように心がけようと思います。

1年 B.Kさん

まだ習っていない内容の問題もありましたが、文法や単語の意味などを意識しながら解くことで、大半の問題に正解することができました。解説を聞き、新しい知識を得ただけではなく、英語の解き方・考え方なども理解できたので、今回の解説会は大変有意義なものとなりました。そこで習った単語や文法を、今後の学習に活かしていきたいです。

また、2年生に進級する前に、論理・表現Iの授業で習った文法、特に、時制、受動態、前置詞などを復習し、完全に理解できるように努力したいと思います。さらに、長文を読めるようにするためには、文法以外に語彙力も必要だと思うので、単語を繰り返し覚えていきたいと思っています。

1年 S.Mさん

問題の解法が全く分からないのではなく、論理的に思考を巡らせられない、単語が分からないなど、あと一歩というところで止まってしまうことが多かったと思います。そこで、英文に慣れることや語彙力を増やすことでより多くの問題を解けるようになるのではないかと考えました。また、数問を集中して解くだけでとても疲れたので、過去問演習に慣れるだけではなく、長時間集中する機会も大切だと実感しました。

英語は力を伸ばすのが大変な教科ですが、得点の差が生まれやすい教科でもあります。毎日語彙力を増やしていくなど、継続して取り組みたいと思います。また、英語検定にも挑戦してみたいと思います。

1年 N.Mさん

「今の学力でもすでに入試問題が解ける」と分かって驚いたと同時に、これまで習ってきた内容がとても大切なのだと改めて気付いた。大問3の空欄補充問題は全問正解することができて嬉しかった。大問4の語順整序問題は2問しか正解できなかったが、解説を聞いて解き方やその根拠を理解することができた。

1年生のうちに、私の苦手分野である関係代名詞や不定詞、動名詞などをしっかりと理解し、問題を解けるようにしていきたい。また、空欄補充問題や語順整序問題では根拠をもって答えられるように、参考書なども利用しながら学習していきたい。